

第1部 調査の概要

第1部 調査の概要

第1章 調査設計

1. 調査目的

「こども基本法」(令和4年法律第77号)に基づく「こども大綱」(令和5年12月22日閣議決定)では、「良質なデータがあってこそ導出されたエビデンスを施策課題等に照らして解釈することが可能となる」との認識の下、政府全体として収集すべきデータを精査し、各府省庁が連携して、こども・若者や子育て当事者の視点に立った調査研究の充実や必要なデータの整備等を進める」こと及び「こどもに着目したウェルビーイング指標の在り方について検討を進める」こととされている。

本調査は、「こども大綱」の数値目標や指標の進捗を把握するとともに、こども・若者のウェルビーイングを測定する指標群の検討に向けたデータを収集・整備する観点から、こども・若者の置かれた状況等に関する調査を行うことを目的とする。

2. 調査仕様

(1) 調査地域

全国

(2) 調査対象者と標本の大きさ

令和7年4月1日現在、10歳～39歳の男女 20,000人¹

(3) 調査事項

- ①人生観・幸福感・居場所等
- ②他者との関わり方
- ③社会参加・将来像・自身や周囲の状況
- ④困難に直面した経験等
- ⑤相談・支援

(4) 調査方法

郵送法(オンライン回答併用)

(5) 調査期間

令和7年(2025年)11月25日(火)～12月12日(金)²

(6) サンプルング方法

層化二段無作為抽出法

①層化

全国の市区町村を、都道府県を単位として次の11地区に分類した。

¹ 10歳～14歳 2,754人、15歳～39歳 17,246人

² 12月19日(金)までの事務局到着分を、集計対象とした。

[地区]

北海道（1道）	北海道
東北（6県）	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東（1都6県）	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸（4県）	新潟県、富山県、石川県、福井県
東山（3県）	山梨県、長野県、岐阜県
東海（3県）	静岡県、愛知県、三重県
近畿（2府4県）	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国（5県）	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国（4県）	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
北九州（4県）	福岡県、佐賀県、長崎県、大分県
南九州（4県）	熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

各地区においては、さらに都市規模によって、21大都市とそれ以外の4つで25分類した。

[都市規模]³

i) 大都市（東京都23区・政令指定都市）
ii) 人口20万人以上の市
iii) 人口20万人未満かつ10万人以上の市
iv) 人口10万人未満の市
v) 郡部（町村）

上記の地区及び都市規模をそれぞれ第1次層として、計65層に層化した。

②調査地点の配分

地区・都市規模別各層における母集団の大きさ（令和6年1月1日現在の住民基本台帳の10歳から39歳までの人口）により300地点を比例配分し、各調査地点の調査対象数を66～67とした。

（7）有効回収数

9,648人（有効回収率：48.2%）

うち郵送回答は2,887人（14.4%）、オンライン回答6,761人（33.8%）

●内訳

・10歳～14歳：1,636人（有効回収率：59.4%）

うち郵送回答は687人（24.9%）、オンライン回答949人（34.5%）

・15歳～39歳：8,012人（有効回収率：46.5%）

うち郵送回答は2,200人（12.8%）、オンライン回答5,812人（33.7%）

（8）調査委託機関

株式会社 日本リサーチセンター

³ ここでいう都市とは、令和7年1月1日現在市制施行の地域である。

(9) 企画分析会議

本調査の企画及び分析は、次の企画分析会議構成員が行った。企画分析会議の構成員は、以下のとおりである。

座長 松尾 直博（東京学芸大学 教育心理学講座 教授）
委員 伊藤 秀樹（東京学芸大学 教育学講座 准教授）
大竹 恵子（関西学院大学 文学部 総合心理科学科 教授）
吉武 理大（山口大学 人文学部 講師）

（委員は 50 音順、敬称略）

(10) 本報告書を読む際の留意点

- ①本文及び図表において調査票の質問文や選択肢を引用する場合、これらを簡略化して表記することがある。
- ②回答率（各回答の百分比）は、小数点以下第 2 位を四捨五入したため、回答率の合計が 100.0%にならないことがある。また、同様に、個別の選択肢を合計して小計を出している場合も、各選択肢の回答率の合計が小計と一致しないことがある。
- ③本文中の回答率の差を示すポイントについては、小数点以下第 1 位を四捨五入し、整数値で表している。
- ④本文、図表、集計結果表で用いた記号等の意味は、次のとおりである。
 - ・ n：その質問に対する回答者数であり、回答率の合計 100%が何人に相当するかを示す比率算出の基数である。
 - ・ 複数回答：1 回答者が 2 つ以上の回答をすることができる質問。複数回答質問における比率は、回答数の合計を回答者数（n）で割った比率であり、通常その値は 100%を超える。
 - ・ 0.0：回答者はいるが、その比率が表章単位に満たない値である。
 - ・ —：回答者がいないことを示す。
 - ・ クロス集計（表）で、分析軸（表側軸）の該当者が 50 人未満の場合は標本誤差が大きくなるため、原則、本文の分析の対象にしていない。
 - ・ 過去の調査結果との比較や性別、年代の差の比較等については、二群の比率の差の検定を行い、5%水準で有意な差がみられ、かつその差が大きい箇所を中心に解説している。また、11 段階評価の設問における平均値の比較については、対応のない平均値の差の検定を行い、5%水準で有意な差がみられた箇所を中心に解説している。
- ⑤本調査では、年代別に 2 種類の調査票⁴を用いており、当該種別に応じて、以降では次のとおり表記する。
 - ・ 10 歳～14 歳対象調査
 - ・ 15 歳～39 歳対象調査
- ⑥標本誤差は、回答者数（n）と得られた結果の比率によって異なるが、単純任意抽出法（無作為抽出）を仮定した場合の誤差（95%は信頼できる誤差の範囲）は次ページの表のとおりである。

⁴ 「第 4 部 資料編 1. 調査票（単純集計結果付）」参照。

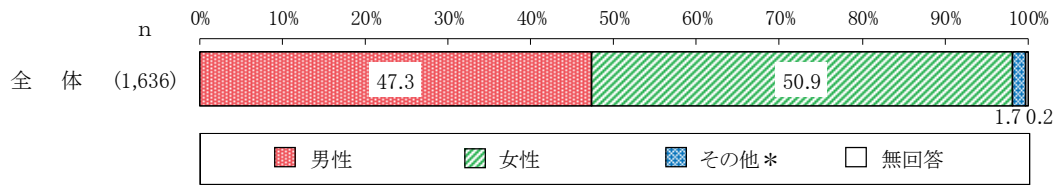
表 標本誤差表

		各回答の比率 n	10% (または90%)	20% (または80%)	30% (または70%)	40% (または60%)	50%	
10歳 14歳	全 体	1,636	1.5%	1.9%	2.2%	2.4%	2.4%	
	性	男性	774	2.1%	2.8%	3.2%	3.5%	3.5%
		女性	832	2.0%	2.7%	3.1%	3.3%	3.4%
	年齢	10歳	309	3.3%	4.5%	5.1%	5.5%	5.6%
		11歳	313	3.3%	4.4%	5.1%	5.4%	5.5%
		12歳	362	3.1%	4.1%	4.7%	5.0%	5.2%
13歳		337	3.2%	4.3%	4.9%	5.2%	5.3%	
14歳	315	3.3%	4.4%	5.1%	5.4%	5.5%		
15歳 39歳	全 体	8,012	0.7%	0.9%	1.0%	1.1%	1.1%	
	性	男性	3,387	1.0%	1.3%	1.5%	1.6%	1.7%
		女性	4,475	0.9%	1.2%	1.3%	1.4%	1.5%
	年齢	15-19歳	1,467	1.5%	2.0%	2.3%	2.5%	2.6%
		20-24歳	1,360	1.6%	2.1%	2.4%	2.6%	2.7%
		25-29歳	1,569	1.5%	2.0%	2.3%	2.4%	2.5%
30-34歳		1,780	1.4%	1.9%	2.1%	2.3%	2.3%	
35-39歳	1,836	1.4%	1.8%	2.1%	2.2%	2.3%		

第2章 対象者の基本属性

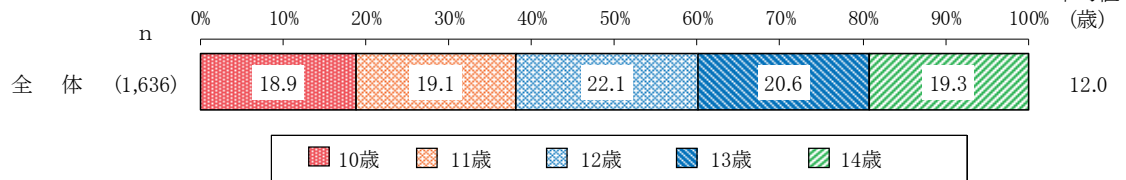
1. 10歳～14歳対象調査

(1) 性別 (F 1)



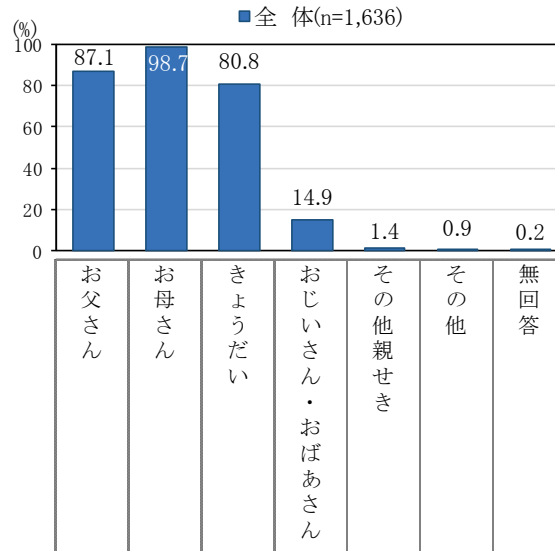
*その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)

(2) 年齢 (F 2)

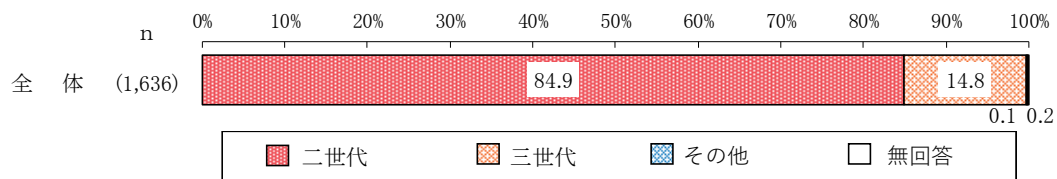


(3) 同居者 (F 3)

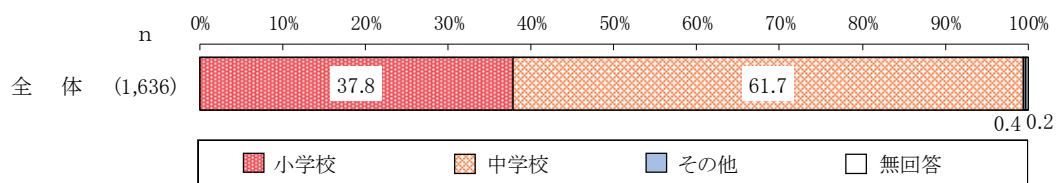
[同居者]



[同居家族]

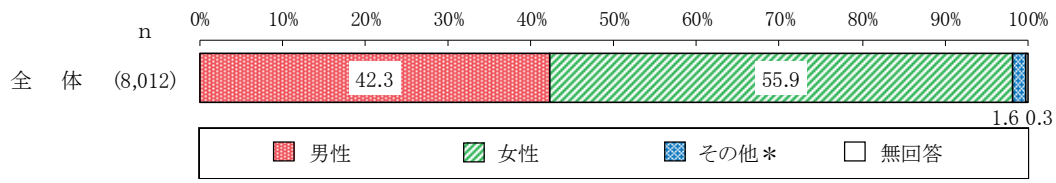


(4) 在学学校 (F 4)



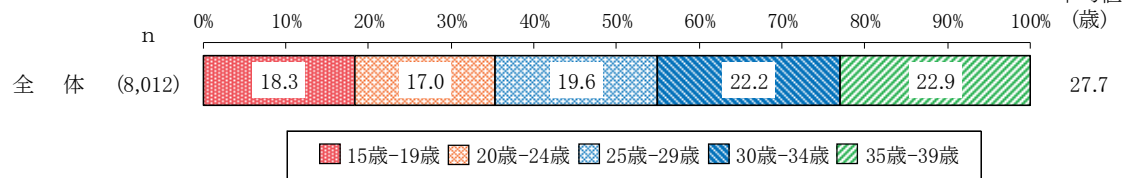
2. 15歳～39歳対象調査

(1) 性別 (F 1)

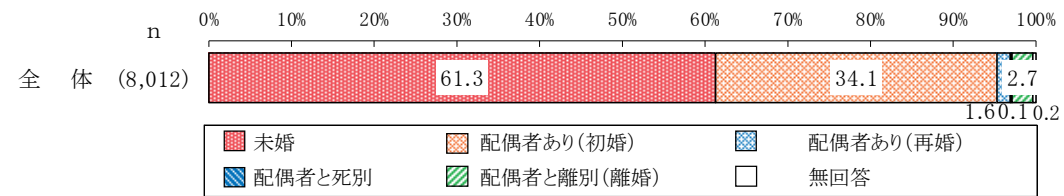


*その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)

(2) 年齢 (F 2)

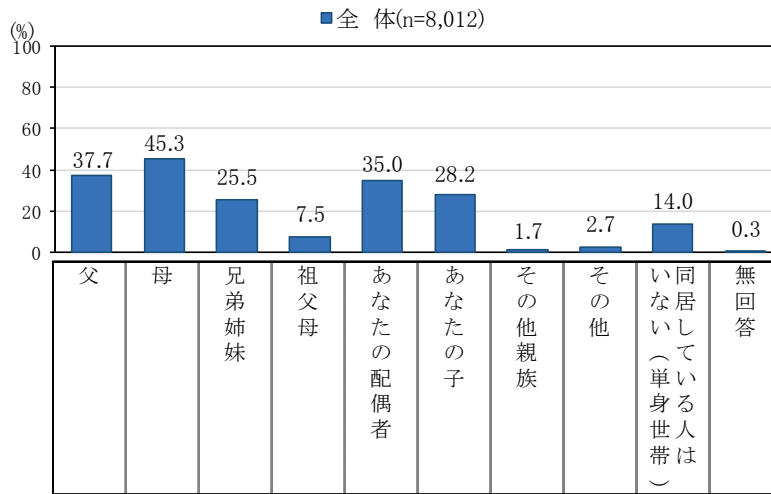


(3) 婚姻状況 (F 3)

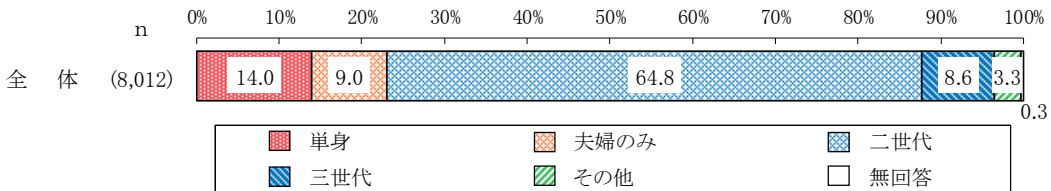


(4) 同居者 (F 4)

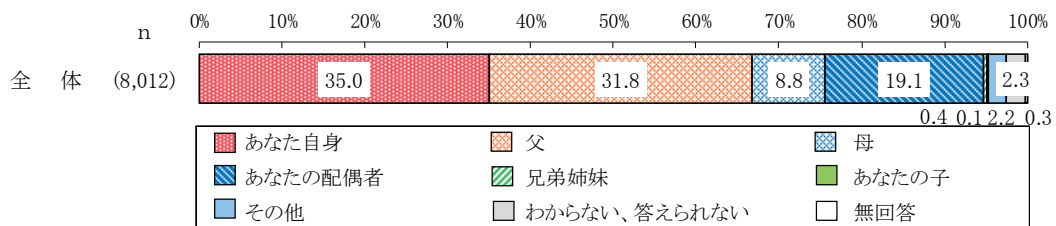
[同居者]



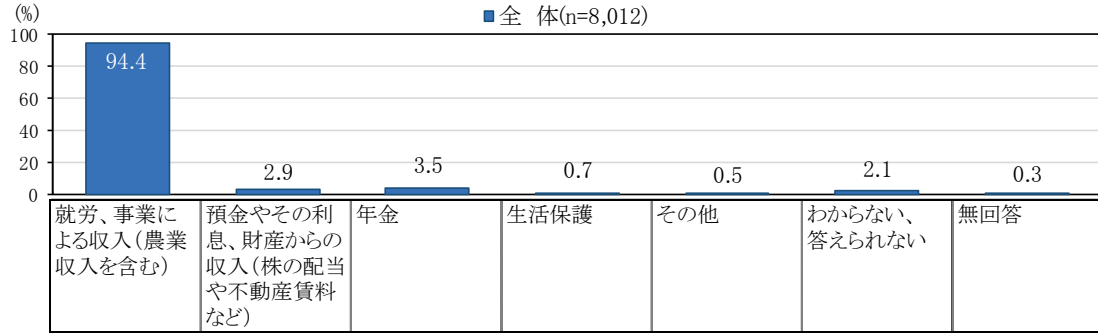
[同居家族]



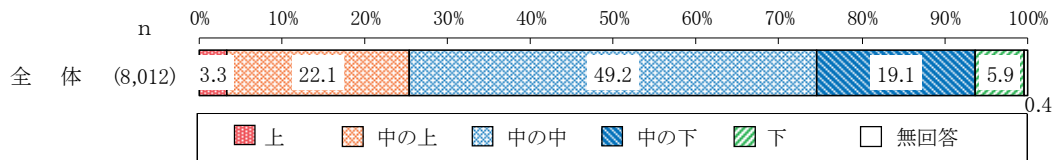
(5) 主に生計を支えている人 (F 5 (1))



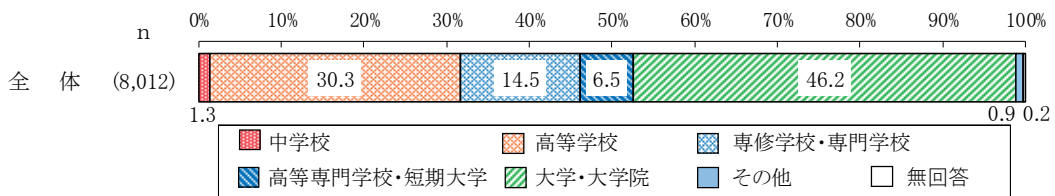
(6) 主に生計を支えている人の主な収入源 (F 5 (2))



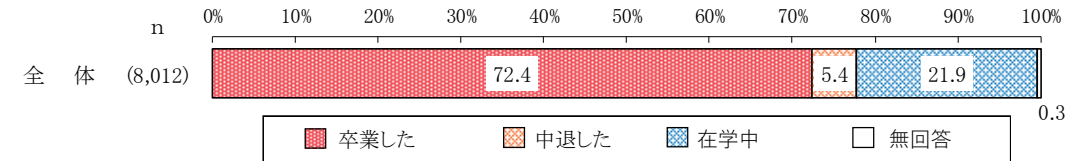
(7) 暮らし向き (F 6)



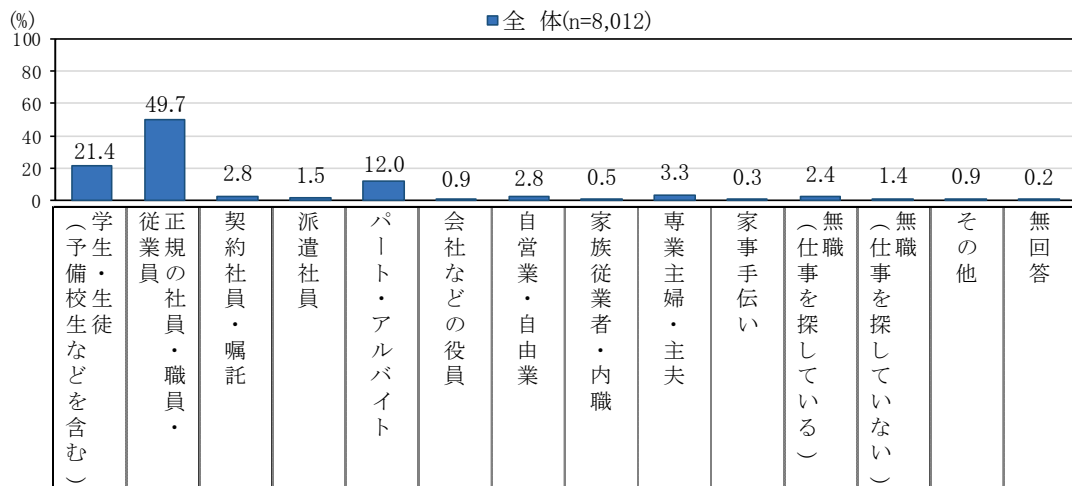
(8) 最終学歴 (F 7)



(9) 卒業状況 (F 8)



(10) 現在の仕事 (F 9)



(11) 就業経験 (F 10)

